

綱 領

- われわれは、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
- われわれは、常に暴力と独裁を排し自由にして明朗なる民主的労働組合としての健全なる発展を期する。
- われわれは、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

# 日赤新労

2023年  
1月16日  
発行  
第258号

発行所

日本赤十字新労働組合連合会  
(日赤新労)  
東京都港区芝大門2-7-9 鍋島ビル2F  
TEL (03) 3433-3028  
FAX (03) 3432-4560  
Eメール shinro@shinro.org  
ホームページ http://www.shinro.org/  
発行責任者 梶谷 充

## 2022年度 第3回中央委員会開催 ベースアップ・要求書を審議



十二月十日(土)、十一日(日)両日、参集並びにWebによるハイブリッド会議において、全国より中央委員およびオブザーバー八〇名の参加のもと、二〇二二年度第三回中央委員会がホテルマイステイズ大阪コンファレンスセンター(大阪市内)において開催された。



中央委員会であいさつする佐藤中央執行委員長

「内閣府発表の令和四年十一月の月例経済報告では、「景気は、緩やかに持ち直している。」とし先行きの見通しは、「ウイズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」と

### 〈報告〉

一、各部報告  
各部長より、二〇二二年度の要求事項の吟味を中心として、本部報告等に活発な協議・審議をよろしくお願い致します。

二、一般経過報告  
第二回中央委員会後の経過、特に「新たな勤務評定制」について「グレード移行について」の説明を中

### 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

令和五年の新年を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げますとともに、旧年中に賜りました日本赤十字新労働組合連合会の諸活動に対する組合員の皆様のご支援ご協力に心より御礼申し上げます。さて、内閣府発表月例経済報告では、「景気は、緩やかに持ち直している。」とし、先行きの見通しは、「ウイズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直し、景気が持ち直していくことが期待される。」とあり、海外景気の

下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」と報告しているなか、日本赤十字新労働組合連合会の令和四年度賃金交渉は、要求額定昇込み三・〇%(一万六

百円)と第六十一回定期全国大会にて可決され本社との交渉に入りました。本部としては鋭意交渉を続けてきましたが、令和三年の決り、改定は令和五年三月一

千四百三十一円の引き上げとなり、定昇込みで平均一・六八%、一人当たり六千四百九十九円の回答となり、改定は令和五年三月一日とし、遡及はしないとの

あり、職員の基準内給与は平均〇・三七%、一人当たり千四百三十一円の引き上げをいたしました。その後も鋭意交渉を続けてまいりましたが、状況の打開は図れず、また改定が押し迫っていること



中央執行委員長

### 佐藤 由峰

あり、職員の基準内給与は平均〇・三七%、一人当たり千四百三十一円の引き上げをいたしました。その後も鋭意交渉を続けてまいりましたが、状況の打開は図れず、また改定が押し迫っていること

さらには本年は、二〇二〇年に「Rプラン」の提案を受けられた後二年の施行延期期

最後に、この三年間コロナ禍のダメージを受けてきた労働者の生活を守ることに、我々連合会は、また「職員の生活を守る」を念頭に鋭意交渉を行ってまいりました。

基本賃金の引上げについては、賛成多数で定昇込み三・〇%(一万六千五百円)と決定された。また本部より期末手当の文言より、期未手当とすることを、さらに基本額の表示は〇〇か月という月数表示とすることが説明された。

